

社 会

1 調査結果の概要

受検者数(人)	平均通過率(%)	標準偏差	通過設問率が70%以上の生徒
17,646	77.3	18.0	69.8

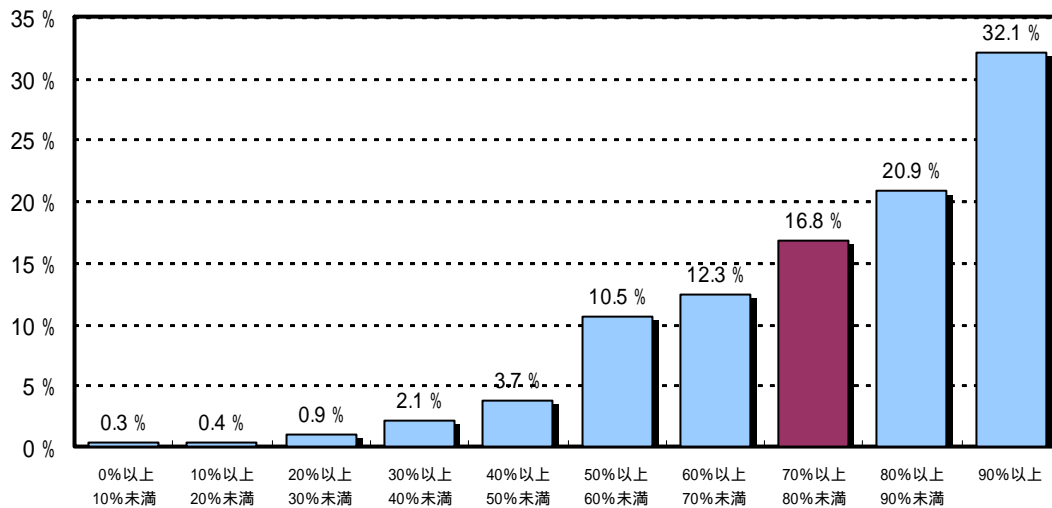
おおむね良好な点

社会的事象を資料と関連付けて考えること
資料やグラフを活用し、読み取ること

不十分またはやや不十分な点

社会的事象の意味や働きを考えること
基礎的知識や概念の理解とそれらを活用すること

【通過設問率の度数割合のグラフ】

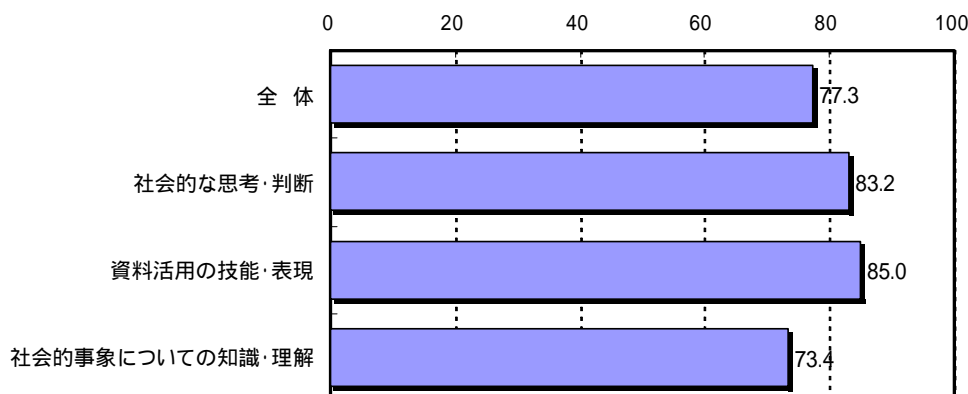


濃色部分は平均通過率の含まれる度数を示す。

社会科の平均通過率は77.3%である。通過設問率が70%以上の生徒の割合は全体の69.8%で、おおむね生徒は学習目標を達成できており、社会的な見方や考え方及び学習の中で身に付けるべき能力を身に付けていると考えられる。しかし、基礎的知識や概念の理解とその定着についてはやや不十分と思われる内容が見られる。

2 学力観点別状況の分析・考察・指導のポイント

【学力観点別通過率のグラフ(%)】



(1) 「社会的な思考・判断」

日本の米作りの地域的特色，通信産業の情報を伝える際の発信者としての留意点，沖縄の伝統的民家の自然条件に対する工夫，大仏造営の理由を考える問題等の通過率をみると，約80%程度であり，おおむね良好であるといえる。

しかし，大仏造営の理由は記述解答であり，おおむね解答できているが，無解答が5.2%いることから，これらの生徒は当時の社会不安を背景に政治と仏教とを結び付けて考えることができていないものと思われる。社会的事象を覚える学習だけでなく，自分で資料や統計から読み取り判断する学習を繰り返し行ったり，社会的事象の意味を考えたりするような学習展開を積み上げていく必要がある。

(2) 「資料活用の技能・表現」

日本の自然環境についての会話文から根拠となる資料を選んだり，写真資料から関係する人物を選んだりする等の問題の通過率は約80%あり，おおむね良好であるといえる。さらに長篠の合戦図は通過率が92.8%を示す等，絵画史料から時代を読み取る力が十分身に付いていると考えられる。

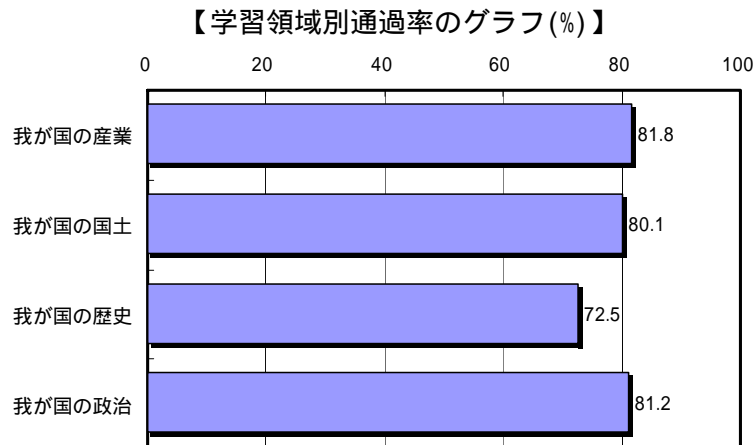
今後とも，諸資料から有用な情報を適切に読み取ったり，地図や年表を読んだり作成したりする活動，新聞や統計などの資料から明らかになることや，考えられることをまとめて発表する活動を授業の中に取り入れ，資料の読み取りだけに終わるのではなく，自己の考えを説明する根拠として活用し，表現していく等の学習活動の工夫が必要である。

(3) 「社会的事象についての知識・理解」

日本国憲法にある国民の三大義務のように通過率が90%を超える問題もあるが，太閤検地と刀狩の目的を理解して内容を区別させる問題や，「学問のすゝめ」の資料を読み取る問題のように60%を下回る問題もある。全体的には他の2観点よりも知識・理解の達成状況はやや厳しい状況と言える。特に「徳川家康」と答える問題では無解答が多い等，歴史に関する学習内容の通過率が低い傾向が見られるため，確実な知識の定着を図る必要がある。既習の時代と比較して考察させたり，表にまとめさせたりす

るような作業をする等，適宜機会を設けて学習を進める必要がある。また，年度当初から歴史的な内容に補充の時間を充てておく等，計画的な進め方をしておくことも方法である。

3 学習領域別状況の分析・考察・指導のポイント



(1) 「我が国の産業」

米の生産量が多い都道府県や地域についての資料活用と理解，新聞社や放送局の仕事に関する理解や思考・判断，工業地帯（地域）の分布図から事実を読み取る資料活用の各問題は，通過率が80%以上であることからおおむね良好であると考えられる。

一方，工業地帯の分布図を見て阪神工業地帯を答える問題は通過率が66.7%であり，地図上の「京浜」「東海」「阪神」「中京」等の名称と位置の認識がやや不十分である。工業地帯の分布を学習するとき，工業地帯の名称を分布図に書き込んだり，位置を色塗りしたりするなど，位置と工業地帯の特徴を関連付けて理解することが大切である。

(2) 「我が国の国土」

降水量と季節風の関連を示す資料を選ぶ問題の通過率が85.3%であること等から，地図やグラフ，絵等の資料を活用する技能や，国土の環境と人々の生活との関連についての思考・判断はおおむね良好であると考えられる。

国土に関する学習では，身近な地域と離れた社会的事象を扱う場面が多いため，地図その他の資料を効果的に活用し，社会的事象のもつ意味や人々の生活や産業とのかわりを具体的に考えるように学習活動を工夫することが大切である。

(3) 「我が国の歴史」

大仏の写真を見て，大仏造営を命じた人物を選択する問題の通過率78.9%，年表から大仏造営の意味を読み取り，聖武天皇がどのような願いから大仏造営を考えたのかを具体的に文章に記述する問題の通過率が86.0%，また，戦国の世を統一しようとした代表的人物(徳川家康)を記述したり，関係ある資料を選択したりする問題が79.8%及び92.8%であり，奈良時代や戦国の世の中の代表的人物や歴史的な事象について理解はおおむね良好であると考えられる。

一方、平安時代の貴族や鎌倉時代の武士の屋敷を表す絵を見て、当時の人々の生活の様子や歴史的事象を選択する問題の通過率が70.0%前後、戦国の世の中が統一される様子を調べた資料を基に、豊臣秀吉が出した検地の命令の理由を選択する問題の通過率が54.6%であること等から、平安時代と鎌倉時代の歴史上の主な事象と時代との結び付きや検地・刀狩についての理解が不十分であると考えられる。

幕末から明治維新にかけての歴史は、主な歴史的事象を表した年表を提示し、「学問のすゝめ」の出版を選択する問題や、「廃藩置県」についての説明を選択する問題の通過率が60%前後であることから、幕末・明治維新以降の歴史的事象についての理解がやや不十分であると考えられる。

主な歴史的事象・出来事を羅列するだけの学習にとどまらず、その時代の特徴と歴史的事象を結び付け、その意味や役割などを理解させること、特に、幕末から明治維新以降の歴史学習においては、近隣諸国との歴史的かかわりについて、国際理解と国際協力の見地から多面的な見方や考え方を身に付けたり、複数の事象を比較・関連付けたりする等の学習活動を工夫することが大切である。

(4)「我が国の政治」

日本国憲法の三原則を記した文を読み、そのうちの「基本的人権の尊重」を記述する問題の通過率は72.5%であることから、理解は必ずしも十分とは言えない。したがって、日本国憲法の三原則をきちんと理解させるためには、民主政治の基本的な考え方に基づいて政治がどのように行われているのかを調べ、具体的な社会事象と関連付ける活動等を行うことが大切である。

一方、国民の三大義務のうち、「勤労の義務」「子どもに教育を受けさせる義務」を明示した後、残り一つの「税金をおさめる義務」を、4つの選択肢の中から選ぶという設問の通過率は、91.3%であった。比較的易しい問題構成になったこともあり、良好な結果となっている。

いずれにしても、我が国の政治の学習では、日本国憲法の基本的な考え方は歴史的背景を踏まえて理解することとその考え方に基づいて政治が行われていることを、具体的な社会事象と関連付けて考えることができるようにすることが大切である。

4 設問別の分析・考察・指導のポイント

問題番号		出題の内容	評価の観点			通過率 (%)	= 出題のねらい, = 分析, = 指導のポイント
大問	小問		思考・判断	技能・表現	知識・理解		
1	(1)	稲作				80.8	<p>(1)資料から米の生産量が多い都道府県を読み取ることができる。 (2)資料と関連付けて、米の生産量が多い地域と稲作が盛んになった条件について記述した文から正しい内容を選択することができる。</p> <p>(1)の通過率が80%を超えていることから、米の生産量の分布図から生産量を正しく読み取るとはおおむね良好と言える。生産量の多い秋田県の名称と位置も正しく認識されている。(2)の米の生産量の多い地域とその地域で盛んになった条件を米の生産量の分布図や作付面積の分布図と関連付けて判断することも通過率80%を超えており、おおむね良好である。</p>
	(2)					84.1	<p>(1)の誤答である選択肢1(青森県)の反応率が10.7%であった。隣接する秋田県と青森県の名称と位置を混同していると推察される。(2)の誤答で反応率が高かったのは8.1%の選択肢4であった。記述内容だけで判断し、提示してある資料で確かめずに結論付けていると推察される。</p> <p>統計資料や分布図を利用するときには、学級の生徒が個別に持つ資料だけでなく、日ごろから掲示用の資料も用意し、生徒の資料の読み取りについて学級全体で確認し合う場をつくりながら資料の見方に慣れ、活用の技能を高めていくことが大切である。また、記述内容と統計資料や分布図等を関連付けて検証することも発達段階に応じて大切にしたい点である。</p>
2	(1)	工業				66.7	<p>(1)地図中に示された工業地帯の名称を答えることができる。 (2)資料から、我が国の工業地帯(地域)の分布や立地の特色を読み取ることができる。</p> <p>(2)の通過率から、我が国の工業地帯(地域)の分布や立地の特色を地図から読み取る力はおおむね良好と言える。</p>
	(2)					88.6	<p>(1)の通過率とともに、中京工業地帯13.2%、東海工業地域10.9%の反応率の高さから、主な工業地帯(地域)名は、知識として身に付けていても地図上の位置の認識がやや不十分と考えられる。</p> <p>地図帳の分布図や統計資料を活用して主な工業地帯(地域)の分布や立地等を調べる際には、位置を確認したり印を付けたりする等、学習活動を工夫することが大切である。その上で、その地帯(地域)で生産されている主な工業製品や生産額等を関連付けて取り上げ、我が国の工業生産の現状や特色をとらえることができるようにすることも必要である。</p>
3	(1)	情報				86.1	<p>(1)新聞社や放送局の主な仕事の様子を理解することができる。 (2)新聞やニュース番組を作る人々が気を付けていることについて考えることができる。</p> <p>(1)の通過率は86.1%であり、新聞社や放送局の主な仕事の理解はおおむね良好である。(2)の通過率も84.2%であり、新聞やニュース番組に携わっている人たちが何に気を付けて仕事をしているかということについておおむね正しい判断ができています。新聞社や放送局の学習では、実際に見学したり、ビデオやインターネットを視聴したり、番組作りを取り入れたりするなど体験的な学習を取り入れていくことが大切である。</p>

問題番号		出題の内容	評価の観点			通過率 (%)	= 出題のねらい, = 分析, = 指導のポイント
大問	小問		思考・判断	技能・表現	知識・理解		
	(2)					84.2	見学したり視聴覚教材やインターネット等を活用したりして、新聞やニュース番組を作っている人々の工夫や努力、放送局や新聞社が果たしている役割について具体的に調べることが大切である。また、情報はわたしたちの生活に大きな影響を及ぼしていることや、情報の有効な活用法を考えさせることが大切である。
4	(1)	国土				85.3	(1)資料から、降水量と季節風の関係を読み取り、関連する資料を選択することができる。 (2)資料から、日本の国土における山地の割合を読み取ることができる。 (3)資料から、沖縄地方の自然環境に適応した建物の様子を読み取り、台風の影響と関連付けて考えることができる。
	(2)					76.6	(1)の通過率から、降水量と季節風の関係を図から読み取る力はおおむね良好と言える。 (2)の通過率から、円グラフを基に山地の割合を読み取る力はおおむね良好と言える。ただし、一部の生徒は「山地は国土のどのくらいの割合」という問いの意味を理解できていなかったとも考えられる。
	(3)					78.6	(3)の通過率から、沖縄地方の建物は、台風の影響を防ぐために様々な工夫がなされていることを、大半の生徒が理解できていると言える。 算数・数学の学習との関連を図り、グラフの読み取り方の指導を徹底するとともに、資料から分かることの根拠を示しながら発表し合う等、資料の示す事実と社会的事象とを関連付けて考える学習活動を工夫することが大切である。
5	(1)	大仏				78.9	(1)聖武天皇の業績を理解し、大仏造営を命じた人物を選択することができる。 (2)年表から大仏造営の意味を読み取り、聖武天皇がどのような願いから大仏造営を考えたのかについて、具体的に表現することができる。
	(2)					86.0	(1)の通過率は78.9%、(2)の通過率も、文章記述形式でありながら86.0%であることから、聖武天皇の業績や大仏造営の意味について、おおむね理解していることがわかる。 聖武天皇の業績を理解したり、資料から大仏造営の意味を読み取ったりするためには、大仏の大きさから天皇の力を考えさせたり、大仏造営の詔から聖武天皇の願いを考えさせたりする学習活動を取り入れることが大切である。また、年表等の基礎的資料を効果的に活用して調べたり、調べたことを表現したりする活動を取り入れていくことも大切である。
6	(1)	貴族の屋敷と武士の屋敷				67.2	(1)平安時代の屋敷の特色を表した絵から、当時の人々がどのような生活をしてきたかを理解することができる。 (2)平安時代を代表する主な歴史的な事象を理解することができる。 (3)鎌倉時代の屋敷の特色を表した絵から、当時の人々がどのような生活をしてきたかを理解することができる。 本調査問題中(1)(2)については、通過率が70%を切っており、(3)については、通過率は72.4%であった。小学校の歴史学習では、歴史上の主な事象について、人物の働きや代表的な文化遺産を中心に学ぶようになっているが、各々の通過率が70%前後であった要因は、歴史上の主な事象と時代を結び付けて理解していない生徒がいたためと考えられる。歴史上

問題番号		出題の内容	評価の観点			通過率 (%)	= 出題のねらい, = 分析, = 指導のポイント
大問	小問		思考・判断	技能・表現	知識・理解		
6	(2)	貴族の屋敷と武士の屋敷				68.5	<p>の主な事象と時代をうまく結び付けるような指導法を工夫することが必要である。</p> <p>歴史上の人物や文化遺産に対する生徒の興味・関心を生かしながら、それらを年表にまとめたり整理したりする等、人物を時代に位置付けて歴史の流れにおける意味を考えさせる学習活動等を工夫することが重要である。</p>
	(3)					72.4	
7	(1)	戦国～安土・桃山				79.8	<p>(1)人物の絵と行ったことから人物名を答えることができる。 (2)織田信長が鉄砲を使い、天下統一をしていったことを示す資料を選ぶことができる。 (3)秀吉の検地の目的を、正しくとらえることができる。</p> <p>(1)の通過率が79.8%であり、(2)の通過率が92.8%であることから、家康や信長についておおむね理解していると言える。</p> <p>(3)の通過率が54.6%であり、誤答である2を選択している生徒が37.3%いることから、秀吉の行った政策については理解しているが、検地・刀狩といった用語と政策の内容が結び付いていない生徒がかなりいると思われる。</p> <p>検地・刀狩の違いは整理しておきたい。歴史的な用語の理解が不十分な生徒が多いので、教科書やノートの用語にアンダーラインを引かせたり、学習のまとめの段階で、目的や影響を確認させたりすることが望ましい。</p>
	(2)					92.8	
	(3)					54.6	
8	(1)	明治維新				59.7	<p>(1)福沢諭吉が著した「学問のすゝめ」には、欧米の考え方が記されていることを理解することができる。 (2)明治初めの諸改革の中の「廃藩置県」の意味を答えることができる。</p> <p>(1)通過率が60%を切り、理解は不十分である。誤解答として、選択肢(1)の「五か条の御誓文」を選択している生徒が約24%おり、「学問のすゝめ」と「五か条の御誓文」の内容の理解が不十分である。</p> <p>(2)通過率は65.3%で、理解はやや不十分である。正答の選択肢の文中に「県」という文字があり、大きなヒントになっているにもかかわらず、誤答の選択肢をいずれも10%強の生徒が選んでいることから、「廃藩置県」の理解はやや不十分と言える。</p> <p>(1)「学問のすゝめ」については、単に内容の一部分だけの暗記ではなく、そこに表れている欧米の新しい文化や考え方を、学校制度の改正等と関連させて、指導していくことが大切である。</p> <p>(2)「廃藩置県」ということば自体に難しさはあるが、明治の諸改革の内容や意図を十分理解させることにより、その名称は改革の内容を簡潔に表現していることに気付かせる必要がある。</p>
	(2)					65.3	
9	(1)	日本国憲法				72.5	<p>(1)日本国憲法の基本的な原則を理解し、その名称を答えることができる。 (2)日本国憲法に示されている国民の義務を答えることができる。</p> <p>(1)ア正答の「基本的人権」と記述した生徒が61.8%、準正答の「人権」と記述した生徒が10.7%で、両者合わせて72.5%の通過率となり、理解はやや不十分である。説明文を読んで語句を記述する問題であるが、生徒には難解で抽象的な語句としてとらえられており、語句を意味とともに十分理解しないまま記憶していたため、時間が経つと語句が出てこない状況なのではないかと考えられる。無解答が8.6%もあり、他の設問に比べてかなり高いのもこのことを示していると考えられる。</p>

問題番号		出題の内容	評価の観点			通過率 (%)	= 出題のねらい, = 分析, = 指導のポイント
大問	小問		思考・判断	技能・表現	知識・理解		
9	(1) イ	日本国憲法				79.8	(1)イで、正答の「平和」と記述した生徒は79.8%であり、おおむね良好である。「民主」と誤答した生徒は8.1%であった。また、無解答が4.1%あり、他の設問に比べてやや高い。 (2)通過率が91.3%であり、「税金をおさめる」ことが国民の義務の一つであることの理解はよくできている。ただ、「国を守る義務」という選択肢を選んだ生徒が5.0%いることから、平和主義という憲法の原則の理解がやや不十分な生徒が若干いることがうかがえる。
	(2)					91.3	(1)日本国憲法の基本的な原則の意味とともに、その原則の名称も理解させる必要がある。単に暗記するのではなく、国家の理想について調べる活動を行う等、具体的に身近なことから関連付けて理解させたい。 (2)国民の義務については、日常生活の中の具体的な事例と結び付けて調べたり、考えたりすることにより、一層理解を深めることができると考える。

5 小学校・中学校における指導のポイント

今回の調査から、社会的事象の意味や働き及び基礎的知識や概念の理解とその活用が十分にできていない実態がうかがえる。具体的には、基本的な地名や地図上の場所を理解できていなかったり、歴史的事象と歴史的な意味や基礎的知識が十分に結び付いていなかったりする生徒が見られるという実態である。

「小学校」

社会的事象の意味や働き及び基礎的知識や概念の理解とその活用が十分にできていない児童がいるという実態がある。小学校では、問題解決的な学習過程を大切にしており、児童は資料を探したり、調べた事実をまとめたりする活動を経験しているが、社会的事象を調べて書き写しそのまま読み上げて終わるのではなく、自分のことばで相手とコミュニケーションを図りながら学習していくことが大切である。

指導としては、課題をしっかりと把握させた上で、社会的事象のもつ意味を考えさせたり、別の資料で確かめさせたりすることで、学習内容をしっかりと自分でつかませる必要がある。また、調べる目的には、調べていく中で自分の考えをつくっていくことや自分の考えを裏付ける事実を探すこともあることをあらかじめ児童に確認させておくことも大切である。

さらに、調べ学習後の話し合いの指導も重視し、どのような学習をしてきたのか、キーワードは何だったのか、以前に学習した人物が生きた時代の特色との違いは何だったのか等を児童に問いかけ、今までの学習を振り返り、学習内容が定着するように工夫することを大切にしていきたい。めあてに対し達成状況が不十分な児童に対しては、内容を定着させるために単元の途中やまとめの時間を年間指導計画上にあらかじめとっておき、その時間に三択クイズや簡単な問題を児童が互いに出し合うなどの活動を行ったり、地図帳を教科や学習内容に関係なくいつも手元に置いて調べたりする

ように指導し，国や都道府県の位置調べや統計やグラフなどのつくり方や見方を繰り返し学習していくことにより，基礎的な知識や概念及び資料活用の技能の定着を図りたい。

「中学校」

地名や地図上の場所を理解できていなかったり，歴史的事象と歴史的な意味や基礎的知識が十分に結び付いていなかったりする生徒がいることから，中学校においては，歴史的分野であっても地図帳を準備させ新しい地名や地域が出てきたときには地図で確認させながら学習を進めたり，歴史的事象と用語を確認させ，時代ごとに歴史的事象をまとめたり関連付けたりする学習を設定する必要があると思われる。

また，小学校では人物中心に歴史を学習しているのに対し，中学校では各時代の構造や社会の仕組み等の特徴をとらえていくことを前提にしている。したがって小学校で学習した各時代の人物を授業の導入に取り入れて課題づくりに役立てていく等の工夫が必要である。

さらに，歴史的分野の導入として大項目(1)「歴史の流れと地域の歴史」では，時代がいくつかにまたがるとともに生徒自らが関心のある主題を設定してまとめる作業的な活動を通して時代の移り変わりに気付かせるようになっている。小学校で学習した時代を代表する人物を関係する時代に位置付けさせることにより各時代をとらえることが容易になり中学校の学習へスムーズに移行できると思われる。

政治的分野は歴史的分野の戦後史と第3学年の公民的分野で学習することから，ふだんから適宜社会で起こる身近な事象を用いて概念の理解を促しておくなど，第1・2学年の授業であっても公民的分野の学習内容を意識させておくようにすることが望まれる。

1 次の資料を見て、あとの問いに答えましょう。

(資料1) 都道府県別の米の生産量



(農林水産省「平成14年産水陸稲の収穫量」から作成)

(資料2) 都道府県別の稲の作付面積



(農林水産省「平成14年産水陸稲の収穫量」から作成)

- (1) 次の文は、我が国の米の生産量についてのべたものです。次の文の「ア」にあ
【通過率】
80.8%

米は全国のどの都道府県でも作られています。米を50万トン以上生産しているのは、北海道と新潟県と「ア」県です。

3

1	青森	2	千葉	3	秋田	4	富山
---	----	---	----	---	----	---	----

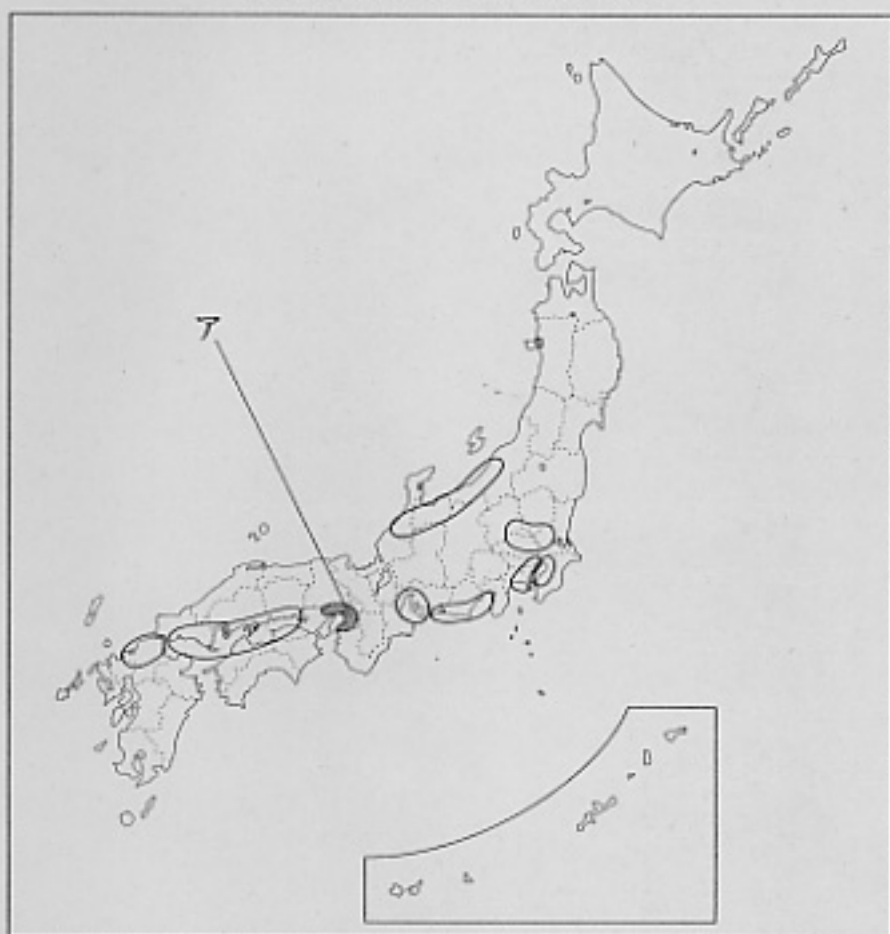
- (2) 次の1～4の中から正しいものを一つ選び、その番号を書きましょう。

【通過率】
84.1%

- 1 四国地方は、米の生産量の多いところです。それは、二期作（同じ耕地で1年に2回収穫すること）が行われているうえに、ほかの地方と比べて作付面積が広いからです。
- 2 大都市のある県は、米の生産量の多いところです。それは、人口が多いので、ほかの地方よりも米をたくさん作る必要があるからです。
- ③ 北海道や東北地方は、米の生産量の多いところです。それは、平野が広がっていて、ほかの地方と比べて作付面積が広いからです。
- 4 近畿地方は、米の生産量の多いところです。それは、むかし都があったところなので、古くからの米作りの伝統があるからです。

2 次の地図を見て、あとの問いに答えましょう。

我が国の工業地帯と工業地域



○で囲んでいる部分は、工業地帯や工業地域を示している。

(1) 地図に示されているアの工業地帯(地域)は、何と言いますか。次の1～4の【通過率】中から一つ選び、その番号を書きましょう。
66.7%

- | | |
|----------|----------|
| 1 京浜工業地帯 | 2 東海工業地域 |
| ③ 阪神工業地帯 | 4 中京工業地帯 |

(2) 地図から読み取れることは、何ですか。正しいものを次の1～4の中から一つ【通過率】選び、その番号を書きましょう。
88.6%

- ① 海に面したところに工業地帯や工業地域が多い。
- 2 岡山県には、工場が集まっているところがない。
- 3 日本海側の地域は、我が国でもっとも工業が発達している。
- 4 我が国の工業の中では、せんい工業がとくにさかんである。

3 新聞社や放送局の仕事について、次の問いに答えましょう。

(1) 新聞社や放送局の仕事を表した次の1～4の絵の中から、集めた情報を編集する仕事を一つ選び、その番号を書きましょう。
【通過率】 86.1%

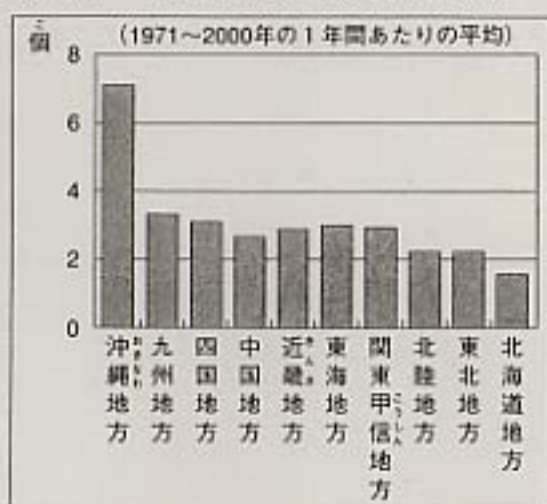


(2) 新聞やニュース番組を作る人は、情報を多くの人に知らせるときにどのようなことに気をつけていますか。次の1～4の中からもっとも適しているものを選び、その番号を書きましょう。
【通過率】 84.2%

- 1 すばやく知らせることが第一なので正確さは考えない。
- 2 記者の個人的な考えを中心に情報を伝える。
- ③ 集まった情報を伝えてよいかどうかチェックする。
- 4 災害や事件・事故の現場の取材は意味がないので行かない。

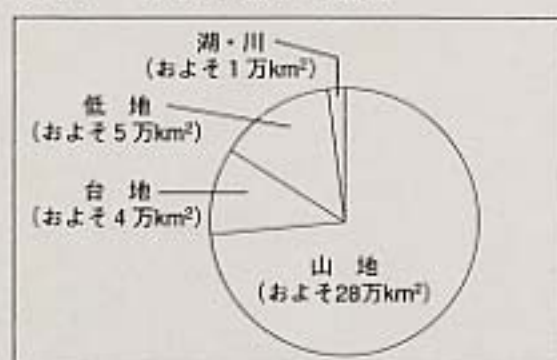
4 あきらさんたちは、次の資料を見て、我が国の国土や気候の様子について、のように話しています。あとの問いに答えましょう。

資料1 日本をおそった台風の数



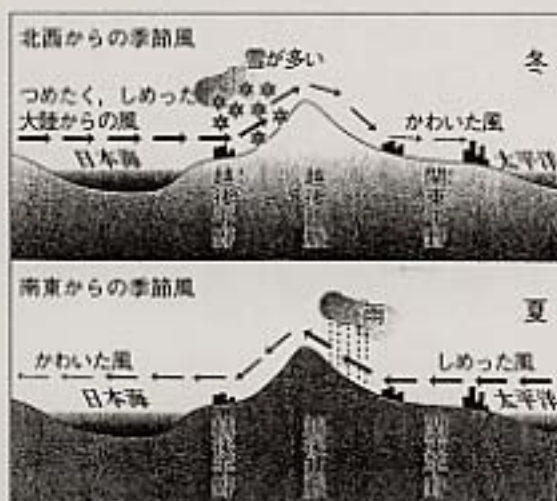
←「理科年表平成17年」から作成

資料2 日本の地形の割合



(「日本国勢図会 2003/04年版」から作成)

資料3 季節による風のちがい →



← 資料4 日本とまわりの国々

あきら：「日本海側の冬の降水量が多いのは、大陸から日本海をわたってくる風の影響なんだね。」

ゆみ：「台風の影響も大きそうね。日本は、南北に細長く、台風の通り道になっているところもあるようね。」

なおや：「日本には、山地や台地、低地などいろいろな地形があるんだね。」

はるか：「それに、まわりを海に囲まれているね。北のはしには、択捉島があるよ。」

(1) あきらさんの発言は、資料1～4の中の、どの資料にもとづいていますか。

【通過率】 一つ選び、その資料の番号を書きましょう。

85.3%

3

(2) なおやさんが言っている 山地 は、日本の国土のどのくらいの割合ですか。

【通過率】 正しいものを次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

76.6%

1 およそ三分の一

2 およそ二分の一

3 およそ五分の四

④ およそ四分之三

(3) 右の図の建物は、日本のある地域の自然の特ちょうに合わせ、工夫してつくられたものです。この建物と、もっとも関係の深い発言をしたのは、四人のうちだ

【通過率】 れたものです。次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

78.6%

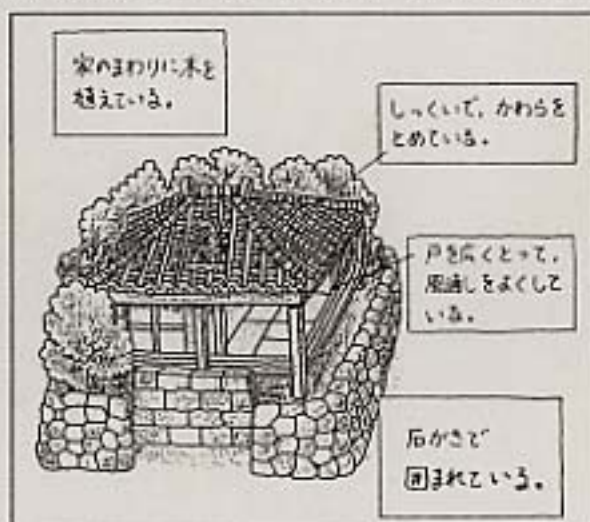
れですか。次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

1 あきら

② ゆみ

3 なおや

4 はるか



- 5 しおりさんたちは、奈良にある東大寺の大仏を見学に行きました。会話を読んで、あとの問いに答えましょう。

しおり：「うわ、すごい。こんなに大きいとは思わなかった。」

ただし：「これだけ大きな大仏をつくろうと考えたのは、だれなんだろう。」

さくら：「どうして、こんなに大きな大仏をつくったのかしら。」



(1) ただしさんは、大仏をつくろうとした人物に興味をもちました。この大仏をつくるよう命じた人物はだれですか。次の1～4の中から一人選び、その番号を書きましょう。

【通過率】
78.9%

- 1 平 清盛 ② 聖武天皇
3 中大兄皇子 4 聖徳太子

(2) さくらさんは、大仏をつくったわけを知りたいと思いました。次の年表のできごとを参考にして、どのような願いから大仏をつくろうとしたのか、説明しましょう。

【通過率】
86.0%

西暦 年	できごと
710	・奈良に都を移す
735～737	・ききんが起きたり、伝染病が流行したりする
740	・貴族の反乱が起こる
741	・国ごとに国分寺をつくることを命じる
743	・大仏をつくることを命じる
752	・大仏が完成する

ききんや伝染病、貴族の反乱などが起こって、不安な世の中が安らかになることを

- 6 次の二つの絵は、それぞれ、平安時代の屋しきの特色を表す絵と鎌倉時代の屋しきの特色を表す絵のどちらかです。絵をよく見て、あとの問いに答えましょう。

ア

「寝殿造りの建物の絵」

イ

「武家造りの建物の絵」

(1) アの絵のような屋しきがつくられ始めた時代に、そのような屋しきに住んでいた人々はどのような生活をしていましたか。次の1～4の中からもっとも適しているものを一つ選び、その番号を書きましょう。

【通過率】
67.2%

- 1 お茶をのむ習慣が広まり、茶の湯を楽しんでいた。
- ② 女性は、十二単を着ていた。
- 3 芸術として完成された、「能」という演劇を楽しんでいた。
- 4 子どもたちは、寺子屋で読み書きやそろばんを習っていた。

(2) アの絵のような屋しきがつくられ始めた時代には、どのようなできごとがありましたか。次の1～4の中からもっとも適しているものを一つ選び、その番号を書きましょう。

【通過率】
68.5%

- 1 卑弥呼が中国に使いを送った。
- 2 元の大軍が二度にわたって九州北部にせめてきた。
- 3 足利氏が京都に幕府を開いた。
- ④ 藤原道長が政治の実権をにぎった。

(3) イの絵のような屋しきに住んでいた人々に関係のある文はどれですか。次の1～4の中からもっとも適しているものを一つ選び、その番号を書きましょう。

【通過率】
72.4%

- ① 將軍とは、御恩と奉公の関係で結ばれていた。
- 2 妻子などは、人質として江戸に住まわされた。
- 3 数百メートルにもおよぶ古墳をつくった。
- 4 遣唐使として命がけの航海をして、中国の政治や文化を学んだ。

- 7 まさおさんは、戦国の世が統一されていくようすについて調べ、次のような資料をつくりました。あとの問いに答えましょう。

三人の武将調べ

わたしは、ヨーロッパから伝わった武器を大量に使って戦ったり、安土城をきずいたりして天下統一を進めました。

織田信長

織田信長の肖像画

わたしは、大阪城をきずいたり、検地や刀狩をしたりしながら、天下統一をなすとげました。

豊臣秀吉



わたしは、関ヶ原の戦いに勝って征夷大將軍になり、江戸に幕府を開きました。

ア



(1) 資料の中の ア にあてはまる人物の名前を書きましょう。

【通過率】
79.8%

徳川家康

(2) 織田信長が天下統一を進めていったことと関係のある資料を、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

【通過率】
92.8%

①



2



3



4



(3) 次の1～4の中から、豊臣秀吉が検地の命令を出した理由としてもっとも適しているもの一つを選び、その番号を書きましょう。

【通過率】
54.6%

- 1 農民から武器を差し出させ、鎌倉の大仏をつくるのに使った。
- 2 農民から武器をとり上げ、一揆が起こらないようにした。
- ③ 土地を調べて耕作する農民などを記録し、年貢のとり立てを確実にした。
- 4 土地を調べて広さなどを記録し、城をきずくのによい場所をさがした。

8 次の年表を見て、あとの問いに答えましょう。

西暦(明治)年	できごと
1853	・ベリーが浦賀(横須賀市)に来る
1867	・幕府がたおれ、武士による政治が終わる
1868(明治元)	・五か条の御誓文 <small>ごせいもん</small> が出される…………… 1
1871(明治4)	・廃藩置県 <small>はいはんちけん</small> が行われる…………… A
1872(明治5)	・学校制度ができる…………… 2
	・「学問のすゝめ <small>(す)</small> 」が出版される…………… 3
1873(明治6)	・徴兵令 <small>ちようへいせい</small> が出される
	・地租改正 <small>ちそかいせい</small> が行われる…………… 4

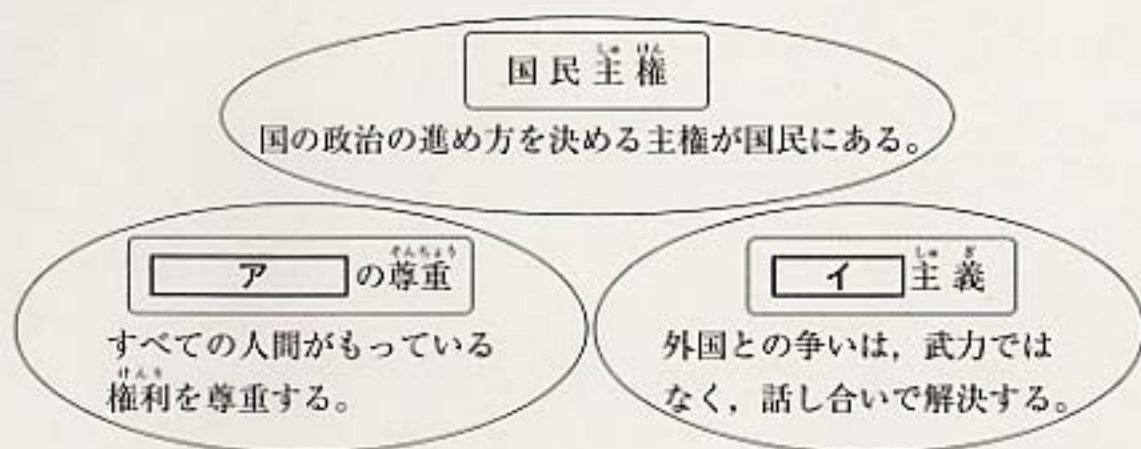
- (1) 次の資料は、年表の1～4のどのできごとと関係がありますか。あてはまるものを一つ選び、その番号を書きましょう。 3
 【通過率】 59.7%

資料 天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらずといへり

- (2) 年表のAのできごとを説明しているものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きましょう。
 【通過率】 65.3%

- ① 全国を3府302県とし、政府からあらたに任命された役人が治めるようになった。
- 2 自由や平等の考え方を広めることに役だった。
- 3 成人男子に、軍隊に入ることきんぐを義務づけた。
- 4 政府は外国から機械を買ったり技術者を招いたりして、製糸工場や兵器をつくる工場をつくった。

- 9 次の図は、日本国憲法の特徴を整理したものです。図を見て、あとの問いに答えましょう。



- (1) 図の **ア** と **イ** にあてはまる言葉を、それぞれ書きましょう。

【通過率】 72.5% 【通過率】 79.8%
ア 基本的人権
イ 平和

- (2) 日本国憲法には、「勤労の義務」「子どもに教育を受けさせる義務」のほかに
 【通過率】 91.3%
 どのような義務が示されていますか。正しいものを次の1～4の中から一つ選び
 その番号を書きましょう。

- 1 保険に入る義務
- ② 税金をおさめる義務
- 3 貯金をする義務
- 4 国を守る義務

正誤欄凡例(○=正答, △=準正答, ×=誤答)

通し 番号	問題番号	評価の観点			解 答 類 型	転記す る番号	正誤
		思判	技表	知理			
1	1 稲作	(1)	○		1 又は青森 と解答しているもの	1	×
					2 又は千葉 と解答しているもの	2	×
					3 又は秋田 と解答しているもの	3	○
					4 又は富山 と解答しているもの	4	×
					上記以外の解答	9	×
					無解答	0	×
					2	(2)	○
2 と解答しているもの	2	×					
3 と解答しているもの	3	○					
4 と解答しているもの	4	×					
上記以外の解答	9	×					
無解答	0	×					
3	2 工業	(1)	○	1 と解答しているもの			
				2 と解答しているもの	2	×	
				3 と解答しているもの	3	○	
				4 と解答しているもの	4	×	
				上記以外の解答	9	×	
				無解答	0	×	
				4	(2)	○	
2 と解答しているもの	2	×					
3 と解答しているもの	3	×					
4 と解答しているもの	4	×					
上記以外の解答	9	×					
無解答	0	×					
5	3 情報	(1)	○				
				2 と解答しているもの	2	×	
				3 と解答しているもの	3	×	
				4 と解答しているもの	4	○	
				上記以外の解答	9	×	
				無解答	0	×	
				6	(2)	○	○
2 と解答しているもの	2	×					
3 と解答しているもの	3	○					
4 と解答しているもの	4	×					
上記以外の解答	9	×					
無解答	0	×					

正誤欄凡例(○=正答, △=準正答, ×=誤答)

通し 番号	問題番号	評価の観点			解 答 類 型	転記す る番号	正誤
		史料	技能	知理			
7	(1)			○	1 と解答しているもの	1	×
					2 と解答しているもの	2	×
					3 と解答しているもの	3	○
					4 と解答しているもの	4	×
					上記以外の解答	9	×
					無解答	0	×
					8	4 国 土	(2)
2 と解答しているもの	2	×					
3 と解答しているもの	3	×					
4 と解答しているもの	4	○					
上記以外の解答	9	×					
無解答	0	×					
9	(3)		○				
					2 又はゆみ と解答しているもの	2	○
					3 又はなおや と解答しているもの	3	×
					4 又ははるか と解答しているもの	4	×
					上記以外の解答	9	×
					無解答	0	×
					10	(1)	
2 と解答しているもの	2	○					
3 と解答しているもの	3	×					
4 と解答しているもの	4	×					
上記以外の解答	9	×					
無解答	0	×					
11	5 大 仏	(2)	○	○			
					背景となる事情を書かずに、大仏をつくった願いを説明しているもの (例) ・不安な世の中が安らかになることを ・平和を	2	○
					上記以外の解答	9	×
					無解答	0	×

正誤欄凡例(○=正答, △=準正答, ×=誤答)

通し 番号	問題番号	評価の観点			解 答 類 型	転記す る番号	正誤
		史料	技芸	知理			
12	(1)			○	1 と解答しているもの	1	×
					2 と解答しているもの	2	○
					3 と解答しているもの	3	×
					4 と解答しているもの	4	×
					上記以外の解答	9	×
					無解答	0	×
					6	13	貴族の屋敷と武士の屋敷
2 と解答しているもの	2	×					
3 と解答しているもの	3	×					
4 と解答しているもの	4	○					
上記以外の解答	9	×					
無解答	0	×					
14	(3)			○	1 と解答しているもの		
					2 と解答しているもの	2	×
					3 と解答しているもの	3	×
					4 と解答しているもの	4	×
					上記以外の解答	9	×
					無解答	0	×
					15	(1)	
徳川○○(家康を除く) と解答しているもの ※「徳川」のみ又は下の名前のみ(徳川氏実在人物)を含む。	2	×					
上記以外の解答	9	×					
無解答	0	×					
7	16	戦国く安土・桃山		○			
2 と解答しているもの					2	×	
3 と解答しているもの					3	×	
4 と解答しているもの					4	×	
上記以外の解答					9	×	
無解答					0	×	
17					(3)		
	2 と解答しているもの	2	×				
	3 と解答しているもの	3	○				
	4 と解答しているもの	4	×				
	上記以外の解答	9	×				
	無解答	0	×				

正誤欄凡例(○=正答, △=準正答, ×=誤答)

通し 番号	問題番号		評価の観点			解 答 類 型	転記す る番号	正誤
			思判	技表	知理			
18	8	(1)			○	1 と解答しているもの	1	×
						2 と解答しているもの	2	×
						3 と解答しているもの	3	○
						4 と解答しているもの	4	×
						上記以外の解答	9	×
						無解答	0	×
						19	明治維新	(2)
						2 と解答しているもの	2	×
						3 と解答しているもの	3	×
						4 と解答しているもの	4	×
						上記以外の解答	9	×
						無解答	0	×
20		(1)	ア		○	基本的人権 と解答しているもの ※仮名書きや誤字は許容する。	1	○
						人権 と解答しているもの	2	△
						上記以外の解答	9	×
						無解答	0	×
21	9	(1)	イ		○	平和 と解答しているもの ※仮名書きや誤字は許容する。	1	○
						民主 と解答しているもの	2	×
						上記以外の解答	9	×
						無解答	0	×
22		(2)			○	1 と解答しているもの	1	×
						2 と解答しているもの	2	○
						3 と解答しているもの	3	×
						4 と解答しているもの	4	×
						上記以外の解答	9	×
						無解答	0	×
							日本国憲法	

問題番号		正答率	通過率	解答類型ごとの反応率(全県)									
大問	小問			1	2	3	4	5	6	7	8	9(その他の誤答)	無解答
1	1	80.8	80.8	10.7	3.7	80.8	4.1					0.3	0.2
	2	84.1	84.1	4.1	3.3	84.1	8.1					0.1	0.3
2	1	66.7	66.7	8.6	10.9	66.7	13.2					0.1	0.4
	2	88.6	88.6	88.6	3.1	4.7	3.3					0.1	0.2
3	1	86.1	86.1	5.6	5.3	2.8	86.1					0.0	0.2
	2	84.2	84.2	5.0	9.9	84.2	0.7					0.0	0.2
4	1	85.3	85.3	7.4	1.8	85.3	2.9					0.1	2.5
	2	76.6	76.6	12.8	5.6	4.4	76.6					0.1	0.5
	3	78.6	78.6	4.8	78.6	5.7	10.4					0.1	0.4
5	1	78.9	78.9	2.2	78.9	1.2	17.5					0.1	0.2
	2	86.0	86.0	53.7	32.3							8.8	5.2
6	1	67.2	67.2	14.8	67.2	13.3	4.1					0.2	0.3
	2	68.5	68.5	4.6	7.9	18.5	68.5					0.1	0.5
	3	72.4	72.4	72.4	10.3	7.5	9.4					0.0	0.4
7	1	79.8	79.8	79.8	2.5							11.1	6.7
	2	92.8	92.8	92.8	2.2	3.4	1.1					0.0	0.4
	3	54.6	54.6	1.6	37.3	54.6	6.0					0.0	0.6
8	1	59.7	59.7	23.6	5.5	59.7	9.9					0.2	1.2
	2	65.3	65.3	65.3	12.2	10.6	10.9					0.1	1.0
9	1	ア	61.8	72.5	61.8	10.7	0.0					18.9	8.6
	1	イ	79.8	79.8	79.8	8.1	0.0					8.0	4.1
	2		91.3	91.3	1.6	91.3	1.4	5.0				0.1	0.7

選択肢(解答類型)が白抜きになっている選択肢は「正答」の選択肢であることを示しています。網掛けの選択肢は「準正答」の選択肢であることを示しています。